卒業生が仕事の魅力を語る

| 職支援プログラムが相次 いで開講されている。

> について説明した―写真 する先入観と現実の違い

> > 公開講座「歴史を紐とく」

北の歴史と文化を再考

北再興の槌音にあわせて

を詠んだ背景やみちのく

様な民族をもつ日本を新

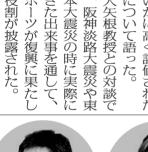
(手前は久木留准教授)

講した。「専大スポーツ」編集長の 社会開発』(社会体育研究所主催) 村上大晃さん(文学部人文・ジャー ワム「LEGACY OF SPORT スポー 、ダリストらから話を聞くシンポジ 10月29日、生田キャンパスで行わ の力を考える『スポーツを通じた 専大生を中心に約600人が聴 ンドンオリンピックレスリング

## **界大スポーツ」編集長**

生田キャンパスでシンポジウム の鈴木寛氏、ロンドンオ|としてお招きし「スポー `ンポジウムに、元文部 | 銅メダリストの松本隆太

大晃(文2)寄稿 | 久木留准教授の情報戦略 基本法」を制定した経 オリンピックで活躍した 緯、また、日本オリンピ 部門長としてロンドン



根淳人間科学部教

るという形で進められ に鈴木氏と3選手が答え 間、コーチに教えてもら リンピックまでの4年

ウムの3部構成で

オリンピック3選



れば、スポーツの未来は 鳴した。彼女のようなア 私は久木留准教授の授

教えられてきた。今回の

シンポジウムも「本物」

部の部員として行ってい 「専大スポーツ」編集



震災を多角的

本大震災から学ぶ災害・

|ツ」の位置づけや重要|を後輩たちに伝えるのが|ができたと感じる。

|録を紐とき、『奥の細道』 県)の俳人、高野一栄や | ぬ民 (服従しない民)、 中で訪れた出羽(山形 り返り、多様な個性・多 |の抵抗と反逆の歴史を振

上隆志文学部教授が

まざまな災害を乗り越え |考」をテーマに据え、さ



## 人文科学研究所公開講座

第2回は

田キャンパスで行われ

10月6日に行われた講

がいや魅力を語った。

ら捉え、本学教員と外部 ジメントの多角的視点か から26日まで、

〈みずほ〉はおこたえします。

●ご相談はお近くのみずほ銀行へ。

日 伝承」をテーマに、歴史・ 学の観点から文学研究科 の荒木敏夫教授と新井勝 では、過去ののは「大震災では、過去ののは「大震災では、過去のっていたことを痛感しっていたことを痛感した。歴史資料を掘り起こ 新井教授は、関東大震災後に描かれた絵を見いて、「1枚の絵から読みでいること、伝わること、伝わることがあり、そこから真実が見えてくる」と語った。 11月9日からはPAR 「2「東日本大震災と政府・地方自治体の対応」 (12月7日までの毎週金 期の災害の様子について録』に記されている貞観必要だ」と語り、『三代実 **MIZUHO** みずほ銀行 あなただけの資産運用を 〈みずほ〉がバックアップ。 豊富なラインアップで、 お客さまの資産運用ニーズに、

